

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	今年度の自衛消防訓練のうち、消防署立ち合いの災害避難訓練が行われていない。	消防署立ち合いの災害避難訓練を年1回は実施する。	年に2回の災害避難訓練のうち、1回は消防署に依頼し、立ち合いの訓練を実施する。	6ヶ月
2	35	災害時用の備蓄品の量と内容を近隣住民の避難場所になる可能性も鑑み、更に充実させる必要がある。	当苑の入居者とスタッフの分だけでなく、地域の方達が避難場所として避難した場合を想定した備蓄品の量と内容を検討し、用意する。	備蓄品の量と内容を検討し次第、早急に用意する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。